

2017

公差設計基礎講座

平成29年度

社会人向け公開講座

久留米工業高等専門学校

Computer
Aided
Design

Mechanical
Engineering

Kurume
National
College
of
Technology

ものづくりにおいて、穴と軸が互いにはまりあう関係を「はめあい」と言い、許容される誤差の範囲を「公差(こうさ)」と言います。

部品を加工する際、厳密には図面の寸法通りには製作できません。そのため、寸法のズレがどのくらいまで許容されるのか、また形状や位置のひらきの許容範囲を設定することにより「公差」を「設計」します。公差を設計することで、部品の加工のばらつきの許容値を設定して不良品を排除し、部品がきちんと機能する、よりよい設計が可能となります。

本講座では、公差の背景と理論的裏付けを学びながら、図面の寸法に対して許される誤差の範囲を設定する寸法公差に着眼を置き、①公差とは何か、②手計算による公差計算の基礎と応用、③次元CADソフト(Solid Works TolAnalyst)を用いた公差設計演習を学びます。

1. 開催日時:

平成29年11月28日(火) 10:00~16:00

2. 主催:久留米工業高等専門学校 機械工学科

共催:日本機械学会九州支部 日本設計工学会

3. 開催場所:

久留米工業高等専門学校

図書館 2F 多目的室(L3)

4. 対象者:社会人(一般企業)

5. 募集人員:10名(定員になり次第締切)

6. 受講料:6,400円

7. 申込方法:随時 FAXにより申込み

8. 申込先:

〒830-8555 久留米市小森野 1-1-1

久留米工業高等専門学校 総務課総務係

TEL:0942-35-9430

FAX:0942-35-9307

設計や CAD に興味がある方や「公差って何?」「公差設計??」と思っている初心者を対象に、基礎理論や活用方法について知って頂くための基礎講座です。

多くの皆さまの受講をお待ちしています。

